

# コートキーパー（モッパー）について



## 1、コートキーパー（モッパー）の仕事について

バスケットボールの試合中、選手が汗をかいてコートが滑りやすくなります。競技のスムーズな運営や選手の安全確保のため、コートキーパーは大変重要な仕事です。また、コートキーパーは、選手同様、多くの観客からも見られているので、さわやかで迅速な行動も必要です。

## 2、仕事内容

- ① 1コート4名又は2名で担当する。
- ② 試合開始前とハーフタイムにコート全面のモップがけを行う。  
第1Qと第2Qの間、第3Qと第4Qの間、タイムアウトの時に、スリーポイント内側のモップがけを行う。
- ③ 選手が転倒したときなどの汗を拭く。

## 3、モップの手順

### 【試合開始前とハーフタイムの場合】

試合開始3分前になったら、それぞれのサイドライン(TOの反対側)に4人が走って(モップは持ち上げない)集合し、チーム側に向かって一礼をする。その後、それぞれエンドライン側とハーフコート側(別紙参考)に向かってモップがけする。ふき終わったらベンチ側を向き一礼(全員そろって)してイスに戻る。

モップが2本しか用意できない場合はハーフコートで一礼してエンドラインに向かってモップをかける。時間がないのでできるだけ急いで走ってモップをかける。(別紙参考)

### 【クォーター間、タイムアウト間の場合】

エンドライン中央(別紙を参考)に2人が中央に立って一礼をする。その後それぞれのサイドライン側(別紙参考)に向かってスリーポイントライン内側をモップがけする。拭き終わったらコート内側を向いて全員でそろって一礼をする。

モップが2本しか用意できない場合はサイドライン(エンドライン側からベンチ側に向かって立つ)に立って一礼する。その後、スリーポイントラインの内側をモップがけする。(別紙参考)

※モッパーは35秒以内で行います。残り10秒で選手がコートに入ってきます。

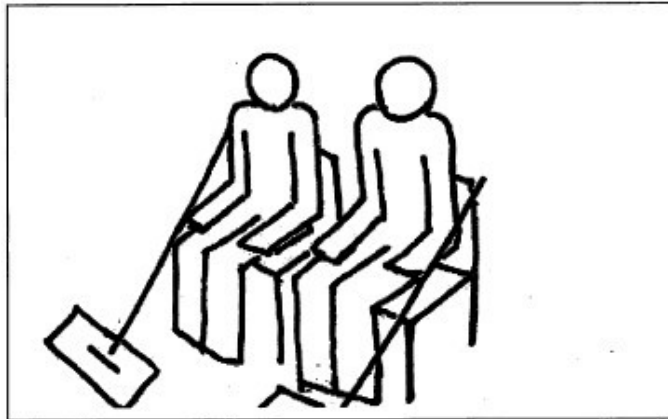
※モップは体重をかけながらできるだけ急いでモップをかける。(別紙を参考)

※礼をするときは全員でそろってする。

## コートキーパーの図解

1. 座り方（試合が終わるまでしっかりとした態度もキープ）

※おしゃべりで仕事が遅れないようにする。コートキーパーも見られています。



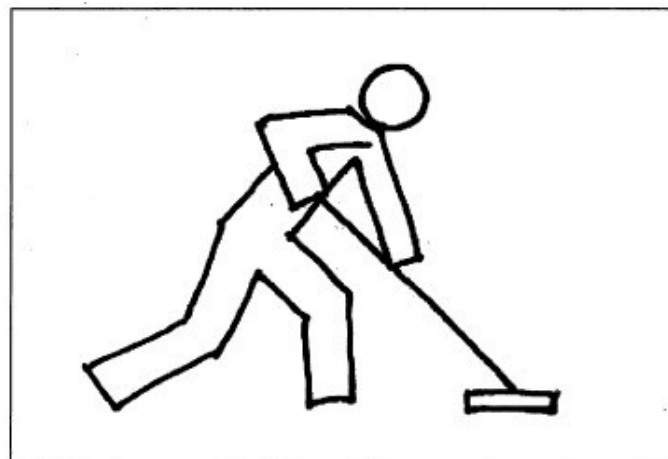
2. 挨拶（挨拶は試合にさわやかさやマナーを広めます）

※そろって挨拶ができるようしましょう。コートキーパーもチームワークです。



3. モップがけの姿勢（モップに体重をかけ、走って行動します）

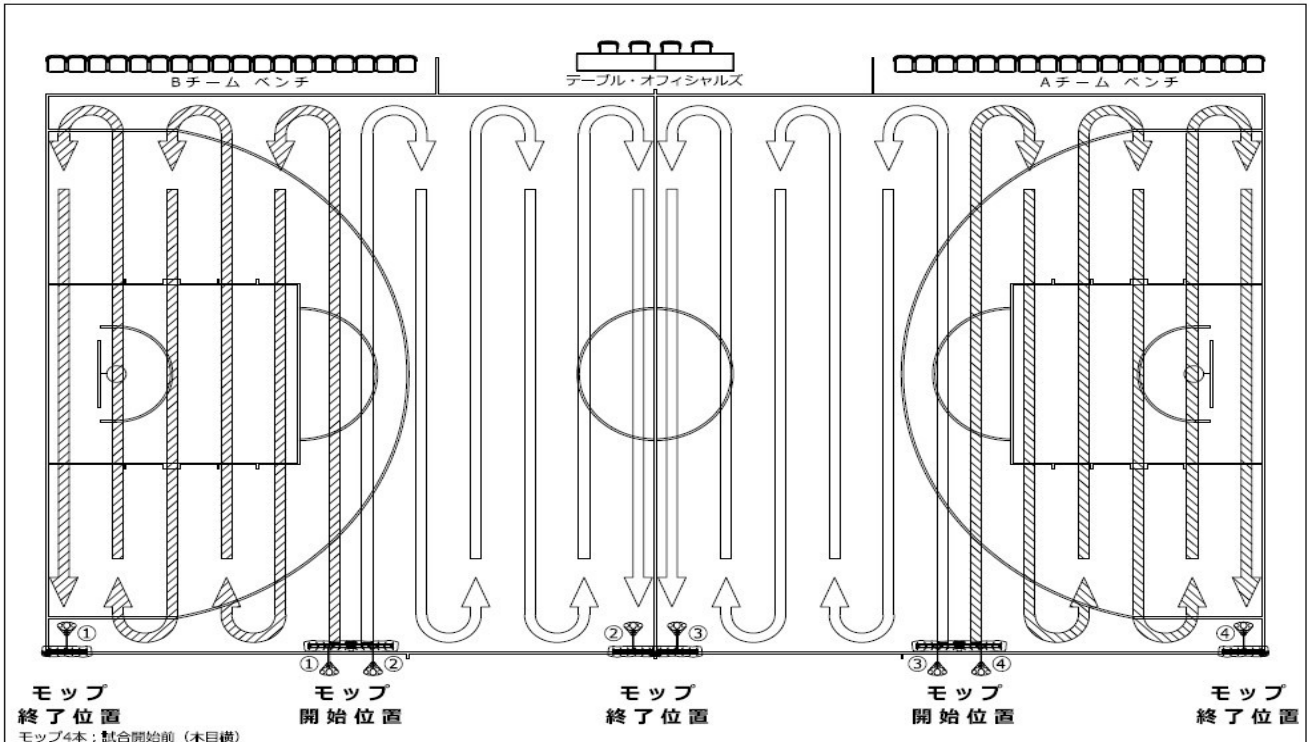
※モップにゴミがたまっていたら試合前に掃除をしておきましょう。



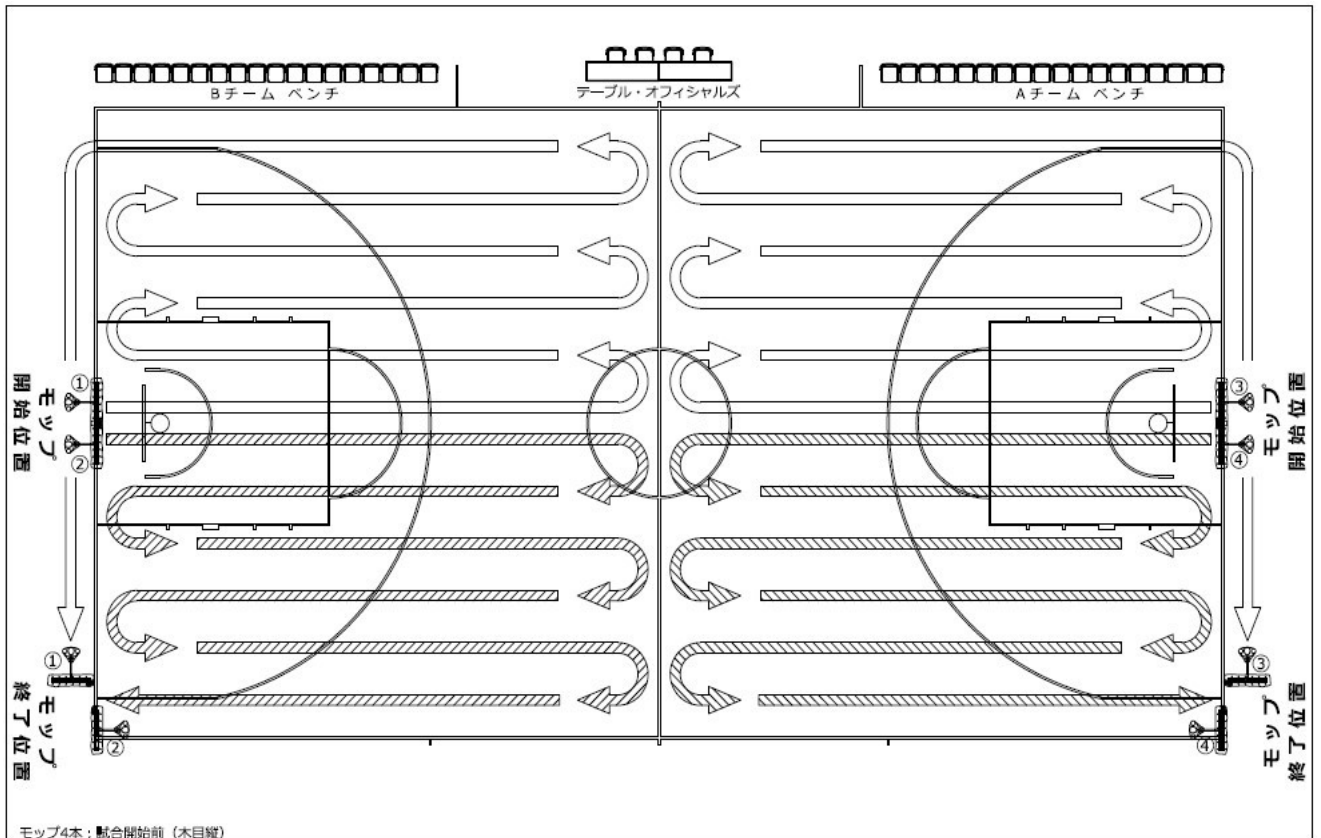
# モップがけの動き (モップ4本の場合)

試合開始前とハーフタイム

## 木目横

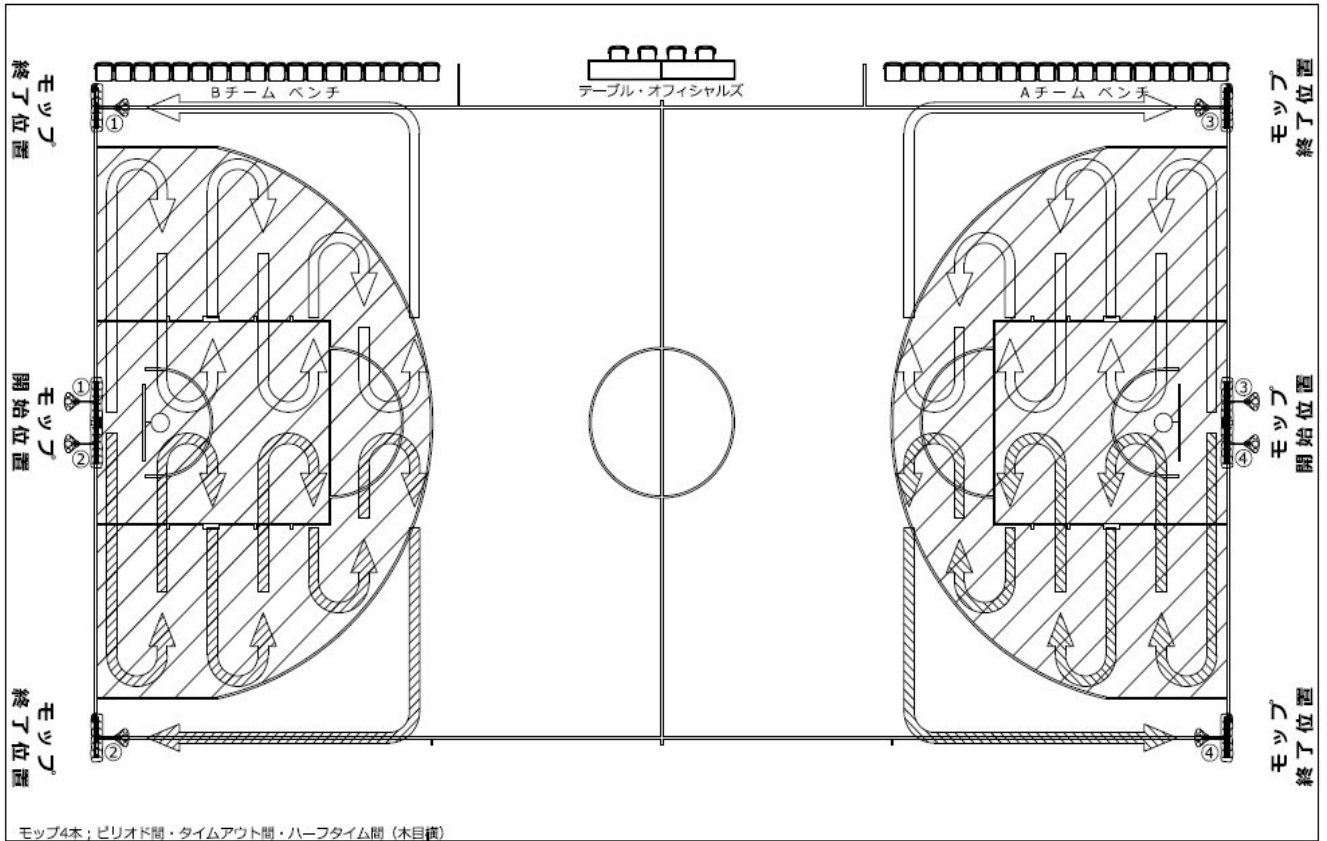


## 木目縦



②クォーター間、タイムアウト間の場合

木目横



木目縦

